

みんなげんき

令和7年1月17日

心・体・命の学習をしています

～ かけがえのない命を大切に、自分らしく生きていくための学習 ～

「たくさんの命が出会いをくりかえして、今ここにわたしがいます。」

世界でたった一人しかいない自分。そのかけがえのない命を大切に、自分らしく生きていくために、心と体と命の学習をします。

こんなことを学習するよ



自分らしさについてかんがてみよう

おんな 女だから おとこ 男だから？



「女だから」「男だから」と言われて
好きなことや、やりたいことができなかったことはありませんか？

絵をかくこと、歌をうたうこと、スポーツをすること…

大好きなことは、女の子、男の子に関係なくて

みんな、その人らしさを持っているよね

お互いが「その人らしさ」を認めあうことが大切だね



低学年向け冊子「みんなきらきら」より

自分のことが好きですか

そのままのあなたも悪くない
あなたはそれでいい
あなたと同じ人はどこにもいない
世界中にたった一人しかあなたはいない
それはすごくすごいことなんだ
ひとりひとり、みんな違ってる
不思議だけどおもしろい

高学年向け冊子「ひろがる未来」より



おうちの方へ —京丹後市男女共同参画冊子の紹介—

京丹後市では、男女共同参画のまちづくり推進の取組の一つとして、子どもの頃から男女共同参画についての理解を促進するため、小学生向け男女共同啓発冊子の配布をしています。この冊子には、「一人ひとりが持っている個性を大切に自分らしく生きてほしい」という願いが込められています。

本校の心・体・命の学習でも、一人ひとりが持って生まれた個性の違いを理解、尊重し、「自分らしく」生きることの大切さを考えさせていきたいと思ひます。

※低学年向け「みんなきらきら」は1年生、高学年向け「ひろがる未来」は4年生で活用する予定です。

本校の心体命の学習について、裏面をご覧ください。

心・体・命の学習(性に関する教育)

かけがえのない命を大切に、自分らしく生きていくための学習

＜心・体・命の学習 ーめざす児童像＞

**自分の命を大切にする子
他の人の命も大切にする子
お互いを大切にする関係を作っていける子**

子どもたちと接していると、命を軽んじる言動ややられてもすぐに生き返るようなゲームに夢中なるなど、命(生と死)をどう受け止めているのか不安に感じることがあります。また、性に関する興味本位な情報が、子ども達のすぐ手の届くところにあふれている状況でもあります。このような環境の中で成長していく子どもたちだからこそ、自分や他の人の体・命の大切さや尊さを真剣に考える学習が必要です。



また、子どもの中には自分の体や感じ方に違和感を抱いている児童もいます。どの学年においても性の多様性(性的マイノリティー)について意識しながら指導を行うことが大切だと言われています。身体性と心の性は必ずしも一致するものではないなど、「性的マイノリティー」に対する理解を深める学習ですが、性の多様性に限定せず、「自分らしさ」「その人らしさ」を大切に学習にしたいと思います。

どのように生まれてくるかは選べなくても、どのように生きるかを決めるのはその人自身です。

心・体・命の学習を通じて、今、生きていることのすばらしさを感じ、自分の体や命、そして友達や周りの人も大切に生きていこうという気持ちを育てたいです。そして、どの子も自分らしく、豊かな人生が送れることを願いながら、心・体・命の学習を進めていきたいと思っています。

心・体・命の学習公開授業(全学年)…1月21日(火)2校時

※どのような学習をしているのか、ぜひ参観してください。

＜目標＞ 性に関する教育を生命の尊厳や人権尊重を基盤とした人間教育ととらえ、生と性について主体的に考える態度を養う。

＜育てたい力＞

- ①自分の命や体のことがわかる。
- ②自分の命の成り立ちと心身の成長についてわかる。
- ③思春期における体と心の変化についてわかる。
自己の性を肯定的にとらえることができ、異性の性も尊重できる。
- ④社会の性の問題に気づき、自分らしく生きることが考えられる。



＜学年別指導目標・内容＞

学年	指導目標	指導内容
1年	<ul style="list-style-type: none"> ○体の名前や働きについて知り、自分の体を大切にする心を育てる。 ○おへその働きを知ることにより、自分が生まれてきた時のことを知り、かけがえのない命だということに気づく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○わたしのからだ ・体の名称と働き ○からだをたいせつに ○男女の体のちがい ・プライベートゾーン ○おへそってなあに ・おなかの中のようす ○みんなきらきら ・自分らしさ
2年	<ul style="list-style-type: none"> ○赤ちゃんがどのように育ち生まれてくるかを知り、命を大切にする心を育てる。 ○自分が生まれてきた時のことを知るとともに、周りの人に支えられて成長していることに気づく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○大きくなるからだ ・男女のちがい ○赤ちゃんのたん生 ・赤ちゃんのもと ○赤ちゃんの育つ部屋 ・おなかの中の赤ちゃん ○これまでのわたしこれからのわたし(生活科)
3年	<ul style="list-style-type: none"> ○体の仕組みと働きを学ぶことにより、男女の体の違いや発達の特徴を知る。 ○命の始まりやつながりを知り、一人ひとりの命の大切さを理解する。 ○自分や友達の良さを知り、認め合い、協力し合う心と態度を養う 	<ul style="list-style-type: none"> ○体のしくみと働き ・命のもとがあるところ ○命の始まりとつながり ・生き物の命の誕生 ・受けつがれる命 ○自分の良さ、友達の良さ ○たくさん情報の中で
4年	<ul style="list-style-type: none"> ○男女の体の違いと成長の違いを知り、自分たちの体の特性を理解する。 ○男女の心や行動の違いに気づき、お互いに協力し合う気持ちを深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○育ちゆくわたしたちの体 (保健学習) ・発育の男女差・個人差 ○思春期にあらわれる変化 ・二次性徴 ○心の変化 ○よりよく成長するために ○命のもと
5年	<ul style="list-style-type: none"> ○思春期における体と心の変化、生命誕生について科学的に理解する。 ○心と体は深くつながっていることに気づき、心のよりよい発達と健康について考える。 ※理科「ヒトのたんじょう」保健「心の発達」と関連 	<ul style="list-style-type: none"> ○大人に近づく体 ・二次性徴の復習 ○心の発達・思春期の心の変化 ○大脳の仕組みと働き ・考える力 ○性と社会 ・性被害について(SNS) ・自分らしく生きる(多様な性)
6年	<ul style="list-style-type: none"> ○生命尊重と生きることのすばらしさへの理解を深めるとともに、自己を見つめ、生き方を考える。 ○社会にみられる性の問題に気づき、望ましい行動選択の態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ※6年間の総復習 ○生命の歴史、生命尊重 ○受けつがれる命 ○よりよく生きる ○病気の予防・エイズ (保健学習) ○性の多様性、自分らしく生きる